

# 出社してから退社するまでのリスク対策 WG

WG リーダー  
アイネット・システムズ株式会社 元持 哲郎

## ■ 概要・目的

西日本支部では中小企業を対象に、情報セキュリティ対策を支援するため「個人情報保護チェックシート」「情報セキュリティチェックシート」と二つのチェックシートを作成し、シートの活用を啓発するためのアンケートやヒアリング活動を通して中小企業の指導者には高い評価を得ることができました。

一方、中小企業の多くは、独力では自社にとって価値のある情報資産を洗い出し、そのリスクを分析・評価できる能力が乏しく、いきなりリスクの対応・対策レベルを問うチェックシートだけでは中小企業の実情に合った情報セキュリティ対策を実践することが困難であることが分かりました。

そこで、当 WG では、中小企業であればどこでも行っている一般的な業務に着目し、それぞれの業務に潜む情報セキュリティ上のリスクを特定、分析・評価し、どのリスクにどのような姿勢で取り組むのか？どの程度のリスクまで許容するのか？といった対応・対策までをベストプラクティスとして提示することにしました。

## ■ 目標

情報セキュリティチェックシートで提示したセキュリティ対策と連携が可能なよう、次の目標を考えています。

- (1) 一般的な中小企業で想定される出社してから退社するまでに発生する業務の洗い出し
- (2) それぞれの業務に潜む情報セキュリティ上のリスクの特定
- (3) 各リスクに対する、対応・対策の検討

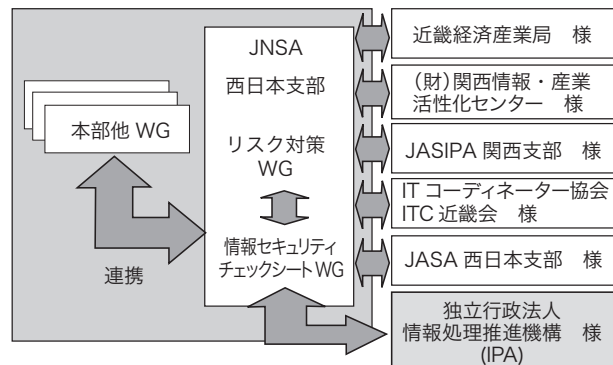
また中小企業版 DSS 化の検討、及びリスクの定量化に関する検討にもチャレンジしたいと考えています。

## ■ 活動内容

当 WG では、月一回程度のミーティングを実施しております。ミーティングでは成果物を作成するにあたって必要となる「考え方」、「用語」、「成果物のフォーマット」をシナリオベースで整理していますが、議論が白熱しがちであり、月一回のミーティングを補足するかたちで、各メンバーに割り当てた課題を達成するためメールリストを活用して、盛んに議論を行っています。

また地域性・企業規模への視点での活動が支部に与えられた命題でもあることから、本部の他の WG との整合性に配慮し、地域で活動される他の組織とも連携を取りながら活動しています。

図. 活動体制



# JNSA ワーキンググループ紹介

## ■ スケジュール

### [フェーズ1]

- 方法論の検討  
2009年3月～2009年4月
- 業務の洗い出し  
2009年4月～2009年6月
- リスク分析・評価・対応・対策  
2009年6月～2009年9月
- 結果の見直し  
2009年9月～2009年10月
- リスクの定量化方法・DSS化検討  
2009年10月～2009年12月
- セミナーでの成果発表  
2009年11月
- まとめ  
2009年12月～2010年3月

### [フェーズ2]

- リスクの定量化  
2010年3月以降
- DSS化  
2010年3月以降

## ■ WGメンバー

浅野 二郎	
宇佐川 道信	パナソニック電工株式会社
久保 寧	富士通関西中部ネットテック株式会社
小柴 宏記	株式会社ケーケーシー情報システム
齋藤 聖悟	株式会社インターネットイニシアティブ
嶋倉 文裕	富士通関西中部ネットテック株式会社
堀内 敦	株式会社 OSK
宮下 勝彦	ヒューベルサービス株式会社
元持 哲郎	アイネット・システムズ株式会社
井上 陽一	JNSA 顧問・西日本支部長
オブザーバー：近畿経済産業局地域経済部情報政策課	